日本医療情報学会看護学術大会の論文について

○山田 太郎1) 鈴木 花子2)

1)○○大学 2)○○病院

キーワード： 看護情報学, 文献検索

要約：

看護情報分野で研究論文を活用するために、看護情報に関する論文集の文献検索データベースへの収録状況ならびに、文献取りよせ方法について調査した。その結果、看護情報研究会論文集はJMEDPlusにしか登録されておらず、それ以前の看護システム研究会論文集については、医学中央雑誌、JMEDPlusともに登録されていなかった。また、大学図書館での所蔵状況についても各論文集4図書館、7図書館と少なく、オンラインジャーナルである医学薬学予稿集やメディカルオンラインには登録されていなかった。今後、ホームページへ書誌情報の公開、電子的な形態での保存などの課題がある。

# はじめに

この文章は、2004年当時に論文集の書式のひな形を作成するためだけに書きはじめたものである。

# 背景

看護情報分野の発展のためには、知見を積み重ねていく必要がある。そのためには、まず、これまでの研究が簡単に検索でき、参照できる環境が必要であり、また、そのため研究の公開方法について考える必要がある。

また、看護情報学には基礎研究と応用分野があり、特に応用分野として、臨床でのシステム紹介が発展に寄与してきた。そのため、他分野の研究論文とは異なる論文形式も必要であると考える。

# 方法

看護情報分野の研究が、どの程度文献データベースで検索できるかを調べるため、以下の４文献について医学中央雑誌WEB版1)とJMEDPlus2)で登録されているかを調べた。

1. 看護情報研究会論文集（Vol.1-～4, 2000～3年）
2. 看護情報システム研究会論文集（Vol.1～15, 1986～99年）
3. 医療情報学連合大会論文集（Vol.2～23,1982～）
4. 医療情報学（Vol. 2～22, 1982～）

また、これまで医療情報学会での議論や他学会での活動についてもホームページ等で調べた。

# 結果

## 文献データベースについて

各データベースの調査は、2004年3月時点で行った。

### 医学中央雑誌WEB版

（番号はそれぞれ方法の章と対応している）

1. 未登録
2. 未登録
3. 第6回1984～ (1994は未登録)
4. 4巻1984～

### JMEDPlus

1. 未登録
2. 第1回2000～
3. 第21回2001～
4. 3巻1983～

JMEDPlusでは、ほとんどの文献についてJMEDPlus側でキーワードや要約がつけられていた。なお、英文タイトル、著者キーワードについては書誌情報として表示されなかった。

また、国立国会図書館3)のデータベースでは、看護情報システム研究会講演集の8巻以降、看護情報研究会論文集は3巻までが所蔵されていることになっていた。

## 文献リストについて

日本医療情報学会4)や日本看護科学学会5)では、自学会誌について抄録を含む書誌情報が学会ホームページで一般公開されている。

また、日本災害看護学会6)では、自学会誌に限らず、関連文献約160件が、分野ごとに整理され公開されており、検索システムもある。

看護情報研究会7)については、これまでの論文集のタイトルと筆頭著者のみホームページで掲載している。

## 論文の取り寄せについて

本研究会論文集について、大学図書館の所蔵状況についてNACSIS Webcat8)で検索した結果、「看護情報研究会論文集」については４大学、「日本医療情報学会看護情報システム研究会講演集」については7大学が所蔵していた

# 考察

看護情報研究会の論文集は、利用率が高い医学中央雑誌データベースに登録されておらず、必ずしも検索環境がよいとはいえない。また、JMEDPlusは、著者が要約作成しなくても要約を作成してくれるが、より適切に検索してもらうには、著者自身の要約を論文集に掲載する必要があると思う。

また、英文については、今のところ検索できる環境がどこにもない。日本人以外が参考にすることはあまりないかもしれないが、今回の論文集では、これまでの論文集の形を継承しつけていただくことにした。

また、著者キーワードについては、昨今の全文検索データベースの普及で意義が薄れており、意味あるものにするには看護情報分野のキーワード集（シソーラス）の中から付与するようにすべきである。

また、印刷物についてはバックナンバーとして配布するには限りがあるので、PDF形式などの電子媒体として残す必要があり、著者から直接電子的に提出していただく必要もあると考える。

最後に、ここまで読んで頂いた方に感謝する。

参考文献

1. 科学技術振興機構ホームページ.   
    (http://pr.jst.go.jp/)
2. 医学中央雑誌刊行会ホームページ.  
    (http://www.jamas.or.jp/)
3. 国立国会図書館.国立国会図書館 蔵書検索・申込システムNDL-OPAC. (http://opac.ndl.go.jp/)
4. 日本医療情報学会ホームページ.  
   (http://plaza.umin.ac.jp/~jami/)
5. 日本看護科学学会ホームページ.   
   (http://plaza.umin.ac.jp/~jans/)
6. 日本災害看護学会.災害看護文献リスト.  
   (http://www.jsdn.gr.jp/bunken/bunken01.html), (accessed 2004-3-31)
7. 医療情報学会看護部会ホームページ.  
    http://square.umin.ac.jp/jami-ns
8. NACSIS Webcat. (http://webcat.nii.ac.jp/)
9. 医療情報学会誌編集員会. 医療情報システム開発を取り扱った原著論文の作成のガイドライン－Shorliffeの論文作成指針について. 医療情報学 2001;20(4):555-6.